

2011 年 8 月 26 日

【報道関係各位】

シリコンスタジオ株式会社

Mobage for Smartphone 向けに ソーシャルゲーム『三国志カードバトル』の配信を開始 フィーチャーフォン版からのデータ引き継ぎ可能！

エンターテインメント業界向けにデジタルコンテンツ関連ビジネスを展開するシリコンスタジオ株式会社（代表取締役社長：寺田健彦、本社：東京都渋谷区）は、株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：守安功）が運営する「Mobage（モバゲー）」（URL：http://mbga.jp）で配信中のソーシャルゲーム『三国志カードバトル』を、Mobage for Smartphone 向けに配信開始したことをお知らせ致します。

Mobage for Smartphone 版の『三国志カードバトル』は、Android 搭載端末（OS：Android 2.2 以上、FLASH 対応端末）でご利用可能です。iPhone など iOS 搭載端末向けにも今後の配信を予定しております。



左：トップページ、右：マイページ（※画面はハメコミ合成）

『三国志カードバトル』は三国志を題材としたソーシャルゲームで、2011 年 6 月には登録会員数が 50 万人を突破した人気コンテンツです。魏呉蜀の三国から所属する国を選んで物語を進め、三国志に登場する武将が描かれたカードを集めていきます。集めた武将カードを強化や合体合成で強くしていく育成要素や、他のプレイヤーとの交換・交流、武将カードを駆使してのバトルも楽しめます。

今回配信を開始した Mobage for Smartphone 版の『三国志カードバトル』では、Android 搭載端末のタッチパネルでも快適にゲームを楽しめるようボタンのサイズや配置など調整しております。ゲーム内容

はフィーチャーフォン版と同一で、フィーチャーフォンから Android 搭載端末への機種変更時にはデータもすべて引き継がれます。もちろんフィーチャーフォン版『三国志カードバトル』のユーザと Mobage for Smartphone 版のユーザ同士で交流や対戦を楽しめます。

■ 『三国志カードバトル』の魅力について

『三国志カードバトル』が多くの支持を集めている理由の一つに「収集できるカードの多彩さ」が挙げられます。ゲームには通常の立ちポーズを描いた武将カードだけでなく、三国志ファンが思わずなる「董卓を暗殺する呂布」「赤壁の戦いで偽りの投降を演じた黄蓋」「劉備の息子阿斗（劉禅）を抱えて曹操の大軍から逃走する趙雲」といった三国志の名場面を再現したカードも多数登場します。三国志の物語（歴史）を体験できるクエストやバトルなどに加え、こうした多彩なカードの存在が『三国志カードバトル』の世界を大いに盛り上げ、ゲームをより魅力的なものとしています。

■ 『三国志カードバトル』について

ゲーム URL : <http://sp.pf.mbga.jp/12003812>

開発元 : シリコンスタジオ株式会社

配信先 : Mobage（モバゲー）

対応端末 : Android 搭載端末 （OS : Android 2.2 以上 FLASH 対応端末 ※一部端末を除く）

利用料金 : 基本プレイ無料、アイテム課金制

利用方法 : ゲーム遊ぶには「Mobage for Smartphone」への登録が必要です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

シリコンスタジオ株式会社

コーポレートパブリックリレーションズ

担当 : 山下

Tel : 03-5488-7070

E-Mail : pr@siliconstudio.co.jp

※Mobage は、株式会社ディー・エヌ・エーの登録商標です。

※Android は、グーグル インコーポレイテッドの商標または登録商標です。

※iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標または登録商標です。

※記載されている企業名および商品名は、各社の商標または登録商標です。